

令和5年度

全国体力・運動能力、運動習慣等調査
報告書

令和6年3月

当別町教育委員会

目 次

I 調査について	1
1) 目的	
2) 対象学年（参加した学校・児童生徒数）	
3) 内容	
4) 実施期間	
II 体格に関する調査	2
1) 男子の結果	
2) 女子の結果	
III 体力・運動能力（実技）に関する結果	4
1) 男子の結果	
2) 女子の結果	
IV 過年度との比較	6
1) 男子の結果	
2) 女子の結果	
V 児童生徒質問紙調査	10
VI 学校質問紙調査	21
VII 当別町体力向上プラン	22

I 調査について

1) 目的

- ① 子どもの体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ② 各教育委員会、各国公立学校が全国的な状況との関係において、自らの子どもの体力・運動能力の向上に係る施策（各国公立学校においては取組）の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ③ 各国公立学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2) 対象学年・児童生徒数

校種	対象学年	対象学校数	参加児童生徒数	男子	女子
小学校 ^(※1)	第5学年	2校	80人	43人	37人
中学校 ^(※2)	第2学年 (第8学年)	2校	94人	45人	49人

(※1) 義務教育学校前期課程を含む。

(※2) 義務教育学校後期課程を含む。

3) 内容

- ① 実技に関する調査
 - ア) 小学校調査 [8種目]
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ
 - イ) 中学校調査 [8種目]
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（男子1500m、女子1000m）または20mシャトルラン^{*}、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ
^{*}持久走か20mシャトルランのいずれかを選択して実施する。
- ② 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等）

4) 実施期間

令和5年4月から7月までの期間

II 体格に関する調査

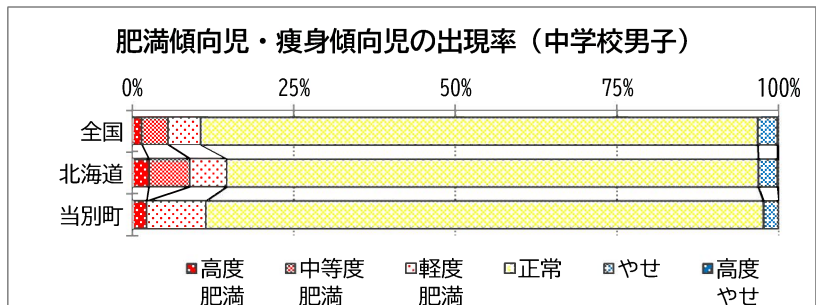
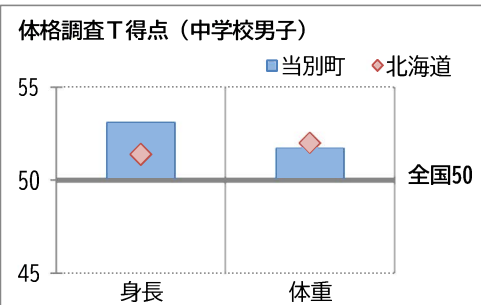
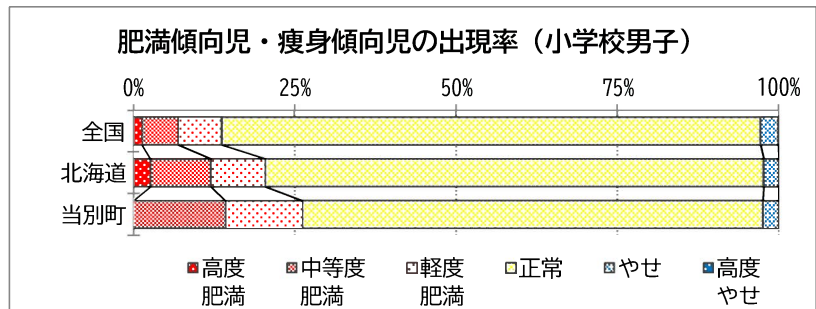
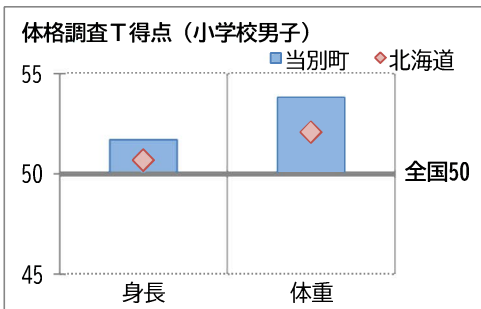
1) 男子の結果

【小学校男子】	身長・体重の平均値は、全国平均を上回っています。 肥満傾向児の出現率は、12.5ポイント全国平均を上回っています。 痩身傾向児の出現率は、ほぼ全国平均並みとなっています。
【中学校男子】	身長・体重の平均値は、全国平均を上回っています。 肥満傾向児と痩身傾向児の出現率は、ほぼ全国平均並みとなっています。

小学校 5年男子	身長 (cm)		体重 (kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率 (%)					
	平均値	T得点	平均値	T得点	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	正常	やせ	高度やせ
全国	139.61	50.0	35.35	50.0	1.4%	5.6%	6.7%	83.5%	2.7%	0.1%
北海道	140.03	50.7	37.03	52.1	2.7%	9.3%	8.4%	77.2%	2.3%	0.0%
当別町	140.71	51.7	38.40	53.8	0.0%	14.3%	11.9%	71.4%	2.4%	0.0%

中学校 2年男子	身長 (cm)		体重 (kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率 (%)					
	平均値	T得点	平均値	T得点	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	正常	やせ	高度やせ
全国	161.17	50.0	50.22	50.0	1.5%	4.1%	5.0%	86.2%	3.0%	0.2%
北海道	162.22	51.4	52.29	52.0	2.6%	6.3%	5.7%	82.3%	2.9%	0.2%
当別町	163.53	53.1	51.97	51.7	2.3%	0.0%	9.1%	86.4%	2.3%	0.0%

※全国・北海道の値は、公立校を対象としたものです。



≪用語と解説≫

用語	解説
平均値	調査結果(テスト成績)の算術平均値で集団の尺度上の位置を示す。 「平均値=調査結果の総和/標本数」
T得点	全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。 平均値50点、標準偏差10点の標準得点。「T得点=50+10×(調査結果-平均値)/標準偏差」

≪標準体重と肥満度判定≫

$$\text{標準体重} = a \times \text{身長 (cm)} - b$$

$$\text{肥満度 (\%)} = \frac{\text{自分の体重 (kg)} - \text{標準体重 (kg)}}{\text{標準体重 (kg)}} \times 100$$

≪標準体重を求める係数≫

年齢	男子	
	a	b
9 (小4)	0.687	61.390
10 (小5)	0.752	70.461
11 (小6)	0.782	75.106
12 (中1)	0.783	75.642
13 (中2)	0.815	81.348
14 (中3)	0.832	83.695

≪判定基準≫

肥満度	判定
50%以上	高度肥満
30 ~ 49.9%	中等度肥満
20 ~ 29.9%	軽度肥満
-19.9 ~ 19.9%	正常
-29.9 ~ -20%	やせ
-30%以下	高度やせ

「児童・生徒の健康診断マニュアル(改訂版)」より 平成18年3月31日発行 財団法人日本学校保健会

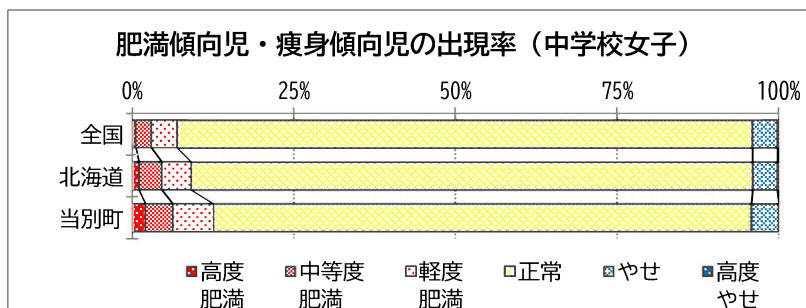
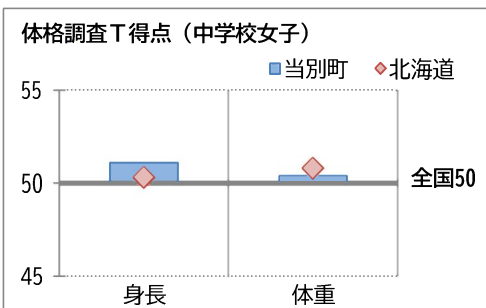
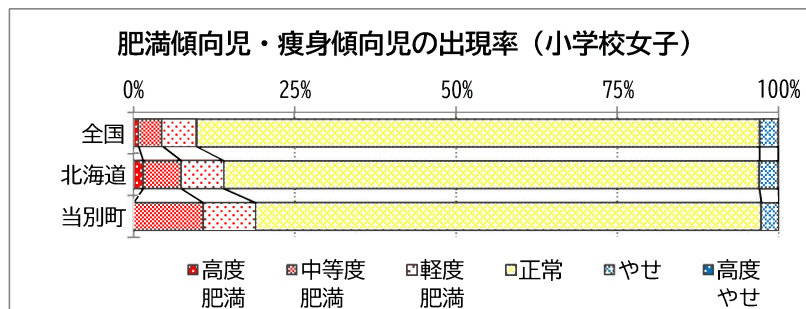
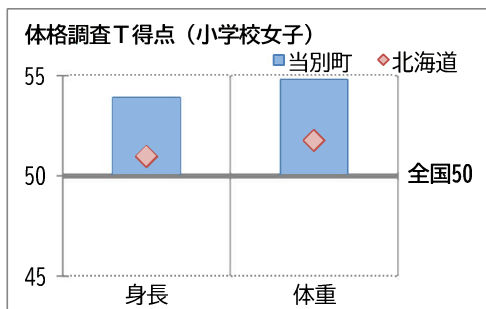
2) 女子の結果

【小学校女子】	身長・体重の平均値は、全国平均を上回っています。 肥満傾向児の出現率は、9.1ポイント全国平均を上回っています。 痩身傾向児の出現率は、ほぼ全国平均並みとなっています。
【中学校女子】	身長の平均値は、全国平均を上回っています。 体重の平均値は、ほぼ全国平均並みとなっています。 肥満傾向児と痩身傾向児の出現率は、ほぼ全国平均並みとなっています。

小学校 5年女子	身長 (cm)		体重 (kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率 (%)					
	平均値	T得点	平均値	T得点	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	正常	やせ	高度やせ
全国	141.26	50.0	35.24	50.0	0.8%	3.7%	5.3%	87.4%	2.8%	0.1%
北海道	141.92	51.0	36.57	51.8	1.5%	5.9%	6.6%	83.1%	2.9%	0.1%
当別町	143.98	53.9	38.79	54.8	0.0%	10.8%	8.1%	78.4%	2.7%	0.0%

中学校 2年女子	身長 (cm)		体重 (kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率 (%)					
	平均値	T得点	平均値	T得点	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	正常	やせ	高度やせ
全国	154.94	50.0	46.87	50.0	0.6%	2.4%	4.0%	88.9%	3.8%	0.2%
北海道	155.13	50.3	47.44	50.8	1.1%	3.5%	4.5%	87.0%	3.8%	0.2%
当別町	155.52	51.1	47.15	50.4	2.1%	4.2%	6.3%	83.3%	4.2%	0.0%

※全国・北海道の値は、公立校を対象としたものです。



≪用語と解説≫

用語	解説
平均値	調査結果 (テスト成績) の算術平均値で集団の尺度上の位置を示す。 「平均値=調査結果の総和/標本数」
T得点	全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。 平均値50点、標準偏差10点の標準得点。「T得点=50+10×(調査結果-平均値)/標準偏差」

≪標準体重と肥満度判定≫

$$\text{標準体重} = a \times \text{身長 (cm)} - b$$

$$\text{肥満度 (\%)} = \frac{\text{自分の体重 (kg)} - \text{標準体重 (kg)}}{\text{標準体重 (kg)}} \times 100$$

≪標準体重を求める係数≫

年齢	女子	
	a	b
9 (小4)	0.652	56.992
10 (小5)	0.730	68.091
11 (小6)	0.803	78.846
12 (中1)	0.796	76.934
13 (中2)	0.655	54.234
14 (中3)	0.594	43.264

≪判定基準≫

肥満度	判定
50%以上	高度肥満
30 ~ 49.9%	中等度肥満
20 ~ 29.9%	軽度肥満
-19.9 ~ 19.9%	正常
-29.9 ~ -20%	やせ
-30%以下	高度やせ

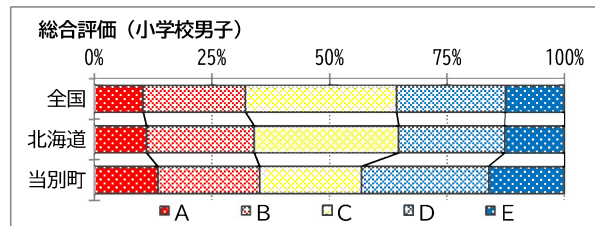
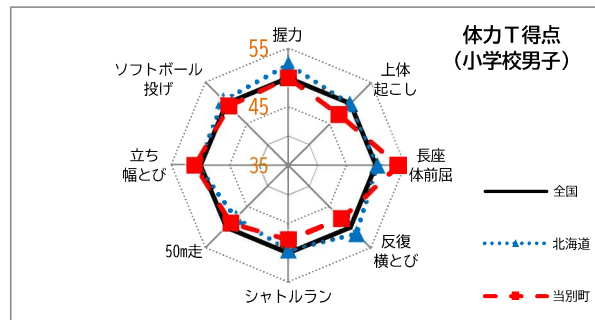
「児童・生徒の健康診断マニュアル (改訂版)」より 平成18年3月31日発行 財団法人日本学校保健会

Ⅲ 体力・運動能力（実技）に関する結果

1) 男子の結果

【小学校男子】	<p>長座体前屈・立ち幅跳びのT得点は、1ポイント以上全国平均を上回っています。握力のT得点は、全国平均並みとなっています。上体起こし・反復横跳び・20mシャトルラン・50m走・ソフトボール投げ・体力合計点のT得点は、1ポイント以上全国平均を下回っています。総合評価のA・Bの割合の合計は、2.9ポイント全国平均を上回っており、D・Eの割合の合計は、7.4ポイント全国平均を上回っています。</p>
【中学校男子】	<p>握力・50m走のT得点は、ほぼ全国平均並みとなっています。上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・持久走・20mシャトルラン・立ち幅跳び・ハンドボール投げ・体力合計点のT得点は、1ポイント以上全国平均を下回っています。総合評価のA・Bの割合の合計は、9.6ポイント全国平均を下回っており、D・Eの割合の合計は、18.5ポイント全国平均を上回っています。</p>

【小学校男子】

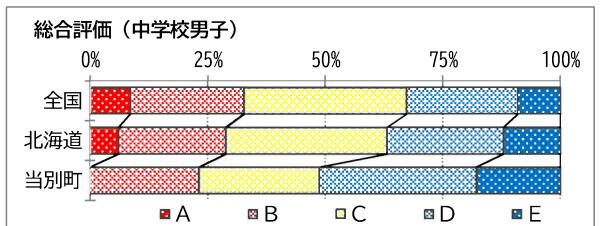
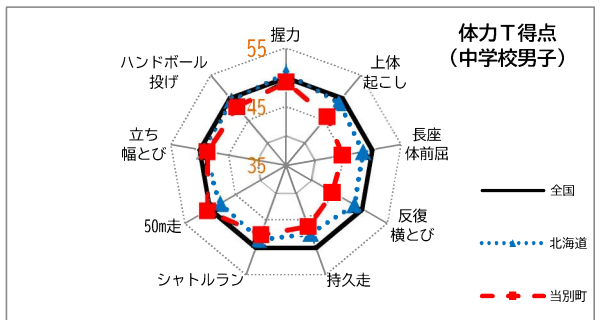


小学校男子	握力 (kg)		上体起こし (回)		長座体前屈 (cm)		反復横とび (点)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	16.13	50.0	19.00	50.0	33.98	50.0	40.60	50.0
北海道	17.00	52.3	18.97	49.9	34.17	50.2	41.83	51.5
当別町	16.13	50.0	17.34	47.3	37.32	53.8	38.88	47.9

小学校男子	20mシャトルラン (回)		50m走 (秒)		立ち幅とび (cm)		ソフトボール投げ (m)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	46.92	50.0	9.48	50.0	151.13	50.0	20.52	50.0
北海道	45.76	49.5	9.75	47.7	152.37	50.5	21.06	50.7
当別町	41.95	47.7	9.61	48.9	153.40	51.0	20.05	49.4

小学校男子	体力合計点 (点)		総合評価 (%)				
	平均値	T得点	A	B	C	D	E
全国	52.59	50.0	10.4%	21.8%	32.1%	23.2%	12.6%
北海道	52.81	50.2	11.1%	22.9%	30.7%	22.5%	12.8%
当別町	51.51	48.9	13.5%	21.6%	21.6%	27.0%	16.2%

【中学校男子】



中学校男子	握力 (kg)		上体起こし (回)		長座体前屈 (cm)		反復横とび (点)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	29.02	50.0	25.82	50.0	44.16	50.0	51.22	50.0
北海道	29.57	50.8	25.17	49.0	42.38	48.4	49.87	48.5
当別町	28.55	49.3	23.27	45.9	38.34	44.8	46.10	44.2

中学校男子	持久走 (秒)		20mシャトルラン (回)		50m走 (秒)		立ち幅とび (cm)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	409.02	50.0	78.07	50.0	8.01	50.0	197.02	50.0
北海道	426.84	47.4	74.26	48.5	8.20	48.0	194.57	49.2
当別町	435.84	46.1	71.95	47.6	7.96	50.5	193.00	48.7

中学校男子	ハンドボール投げ (m)		体力合計点 (点)		総合評価 (%)				
	平均値	T得点	平均値	T得点	A	B	C	D	E
全国	20.40	50.0	41.32	50.0	8.6%	24.1%	34.6%	23.6%	9.1%
北海道	20.08	49.5	40.00	48.8	6.1%	22.8%	34.3%	24.7%	12.2%
当別町	19.21	48.1	37.46	46.4	0.0%	23.1%	25.6%	33.3%	17.9%

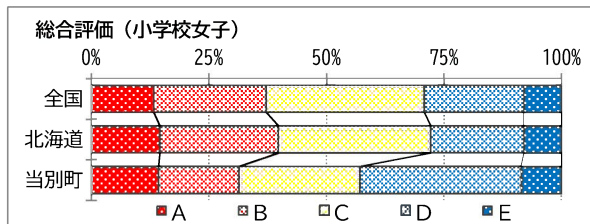
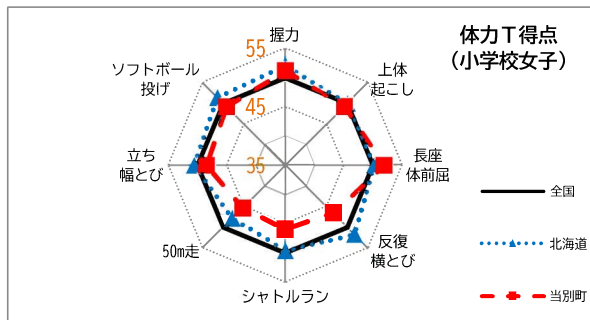
《体力テスト種目と要素》

体力テスト種目	単位	体力要素	測定
① 握力	kg	筋力	左右握力の平均値
② 上体起こし	回	筋パワー・筋持久力	30秒間に上体を起こした回数
③ 長座体前屈	cm	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離
④ 反復横とび	点	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数
⑤-1 持久走	秒	全身持久力・長距離走能力	男子1500m、女子1000mの走行時間
⑤-2 20mシャトルラン	回	全身持久力	20m走行の折り返し回数
⑥ 50m走	秒	疾走能力	50mの疾走時間
⑦ 立ち幅とび	cm	筋パワー・跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離
⑧-1 ソフトボール投げ	m	巧緻性・投球能力	ソフトボールを遠投した距離
⑧-2 ハンドボール投げ	m	巧緻性・投球能力	ハンドボール2号球を遠投した距離
体力合計点	点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して総和した体力テスト合計得点	
総合評価	5段階	8種目の体力テストをすべて実施した場合、体力テスト合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価	
		小学校 (10歳)	
		中学校 (13歳)	

2) 女子の結果

【小学校女子】	握力・長座体前屈のT得点は、1ポイント以上全国平均を上回っています。 上体起こし・ソフトボール投げのT得点は、ほぼ全国平均並みとなっています。 長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・体力合計点の平均値は、1ポイント以上全国平均を下回っています。 総合評価のA・Bの割合の合計は、5.8ポイント以上全国平均を下回っており、D・Eの割合の合計は、13.6ポイント全国平均を上回っています。
【中学校女子】	50m走・立ち幅とび・ハンドボール投げの平均値は、ほぼ全国平均並みとなっています。 握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・持久走・20mシャトルラン・体力合計点の平均値は、1ポイント以上全国平均を下回っています。 総合評価のA・Bの割合の合計は、13.4ポイント全国平均を下回っており、D・Eの割合の合計は、7.2ポイント全国平均を上回っています。

【小学校女子】

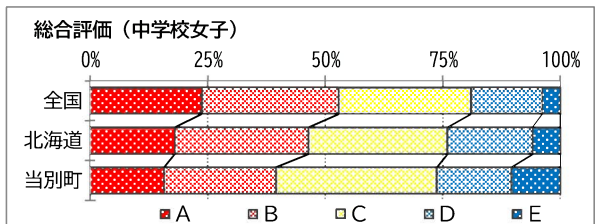
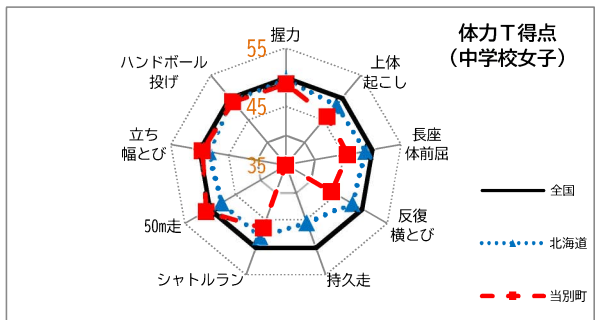


小学校女子	握力 (kg)		上体起こし (回)		長座体前屈 (cm)		反復横とび (点)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	16.01	50.0	18.05	50.0	38.45	50.0	38.73	50.0
北海道	16.85	52.1	18.05	50.0	38.60	50.2	39.96	51.7
当別町	16.47	51.2	17.65	49.3	40.14	51.9	36.19	46.6

小学校女子	20mシャトルラン (回)		50m走 (秒)		立ち幅とび (cm)		ソフトボール投げ (m)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	36.80	50.0	9.71	50.0	144.29	50.0	13.22	50.0
北海道	36.12	49.6	9.92	47.8	145.56	50.6	13.91	51.4
当別町	30.19	45.9	10.15	45.3	140.86	48.5	12.86	49.2

小学校女子	体力合計点 (点)		総合評価 (%)				
	平均値	T得点	A	B	C	D	E
全国	54.28	50.0	13.3%	23.9%	33.5%	21.3%	8.0%
北海道	54.71	50.5	14.6%	25.2%	32.3%	19.9%	8.0%
当別町	51.97	47.4	14.3%	17.1%	25.7%	34.3%	8.6%

【中学校女子】



中学校女子	握力 (kg)		上体起こし (回)		長座体前屈 (cm)		反復横とび (点)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	23.15	50.0	21.62	50.0	46.27	50.0	45.65	50.0
北海道	23.03	49.7	20.67	48.4	45.02	48.8	44.28	48.1
当別町	22.67	49.0	19.19	45.9	41.53	45.6	41.13	43.9

中学校女子	持久走 (秒)		20mシャトルラン (回)		50m走 (秒)		立ち幅とび (cm)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
全国	306.26	50.0	50.70	50.0	8.95	50.0	166.34	50.0
北海道	328.86	45.4	46.73	48.0	9.15	47.8	162.04	48.4
当別町	379.96	35.0	43.67	46.4	8.88	50.8	165.28	49.6

中学校女子	ハンドボール投げ (m)		体力合計点 (点)		総合評価 (%)				
	平均値	T得点	平均値	T得点	A	B	C	D	E
全国	12.43	50.0	47.22	50.0	23.8%	29.1%	28.1%	15.2%	3.9%
北海道	12.17	49.4	45.06	48.2	18.0%	28.4%	29.5%	18.2%	5.9%
当別町	12.11	49.2	43.00	46.4	15.8%	23.7%	34.2%	15.8%	10.5%

《体力テスト種目と要素》

体力テスト種目	単位	体力要素	測定
① 握力	kg	筋力	左右握力の平均値
② 上体起こし	回	筋パワー・筋持久力	30秒間に上体を起こした回数
③ 長座体前屈	cm	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離
④ 反復横とび	点	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数
⑤-1 持久走	秒	全身持久力・長距離走能力	男子1500m、女子1000mの走行時間
⑤-2 20mシャトルラン	回	全身持久力	20m走行の折り返し回数
⑥ 50m走	秒	疾走能力	50mの疾走時間
⑦ 立ち幅とび	cm	筋パワー・跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離
⑧-1 ソフトボール投げ	m	巧緻性・投球能力	ソフトボールを遠投した距離
⑧-2 ハンドボール投げ	m	巧緻性・投球能力	ハンドボール2号球を遠投した距離
体力合計点	点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して総和した体力テスト合計得点	
総合評価	5段階	8種目の体力テストをすべて実施した場合、体力テスト合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価	
		小学校 (10歳)	
		中学校 (13歳)	

IV 過年度との比較

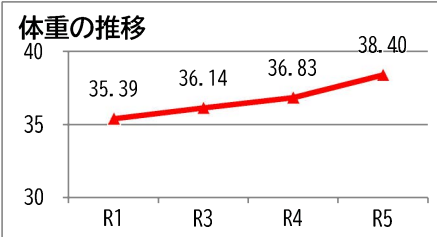
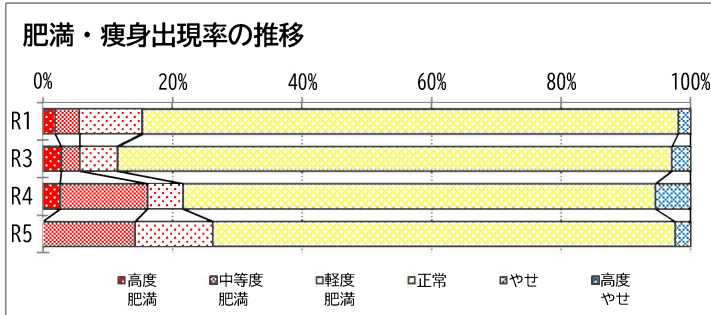
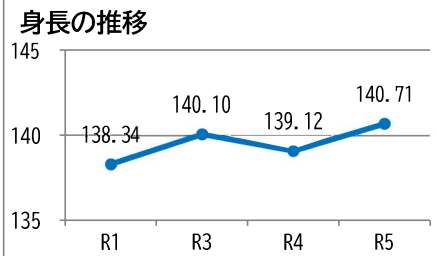
1) 男子の結果

【小学校男子】

分析
身長・体重は、令和元年度からおおむね増加傾向で推移しています。
肥満傾向児の出現率は、令和元年度からおおむね上昇傾向で推移しています。
痩身傾向児の出現率は、令和元年度から令和4年度までは上昇傾向で推移しましたが、令和5年度は下降に転じました。
体力合計点は、令和4年度は下降に転じましたが、令和5年度は上昇に転じました。
総合評価は、A・Bの割合の合計がおおむね上昇傾向で、D・Eの割合の合計がおおむね下降傾向にあります。

①体格

小学校 5年男子	身長 (cm)		体重 (kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率 (%)				
	平均値	平均値	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	正常	やせ	高度やせ	
R1	138.34	35.39	1.9%	3.8%	9.6%	82.7%	1.9%	0.0%	
R3	140.10	36.14	2.9%	2.9%	5.7%	85.7%	2.9%	0.0%	
R4	139.12	36.83	2.7%	13.5%	5.4%	73.0%	5.4%	0.0%	
R5	140.71	38.40	0.0%	14.3%	11.9%	71.4%	2.4%	0.0%	

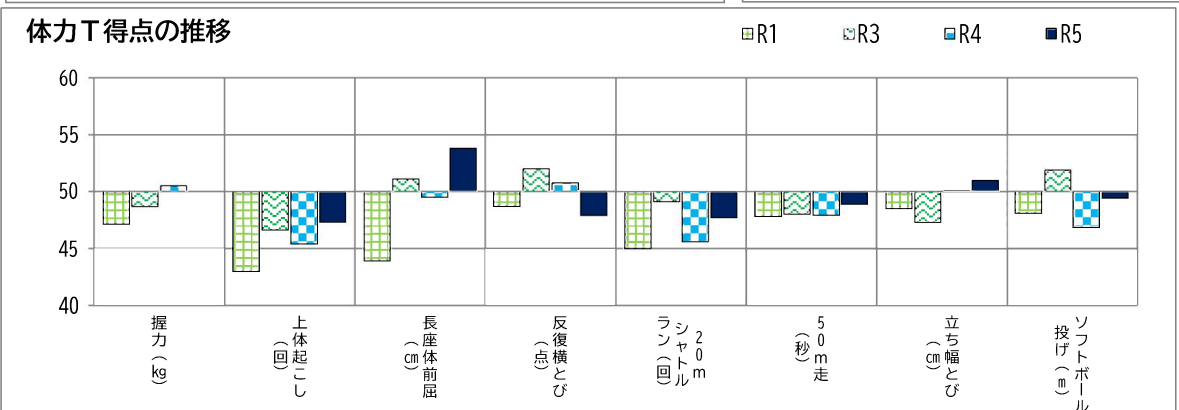
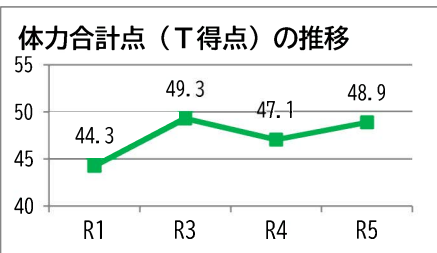
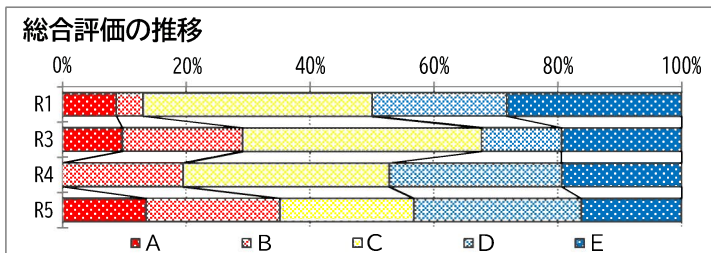


②体力

小学校 5年男子	握力 (kg)		上体起こし (回)		長座体前屈 (cm)		反復横とび (点)		20mシャトルラン (回)		50m走 (秒)		立ち幅とび (cm)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
R1	15.28	47.1	15.63	43.0	28.23	43.9	40.75	48.7	39.68	45.0	9.65	47.8	148.04	48.5
R3	15.73	48.7	16.85	46.6	34.42	51.1	42.03	52.0	44.92	49.1	9.66	48.0	145.08	47.3
R4	16.39	50.5	16.11	45.4	33.32	49.5	40.95	50.7	36.76	45.6	9.80	47.9	151.14	50.1
R5	16.13	50.0	17.34	47.3	37.32	53.8	38.88	47.9	41.95	47.7	9.61	48.9	153.40	51.0

小学校 5年男子	ソフトボール投げ (m)		体力合計点 (点)		総合評価 (%)				
	平均値	T得点	平均値	T得点	A	B	C	D	E
R1	20.05	48.1	48.37	44.3	8.7%	4.3%	37.0%	21.7%	28.3%
R3	22.11	51.9	51.87	49.3	9.7%	19.4%	38.7%	12.9%	19.4%
R4	17.76	46.9	49.53	47.1	0.0%	19.4%	33.3%	27.8%	19.4%
R5	20.05	49.4	51.51	48.9	13.5%	21.6%	21.6%	27.0%	16.2%

《注》
※令和2年度調査は中止。



【中学校男子】

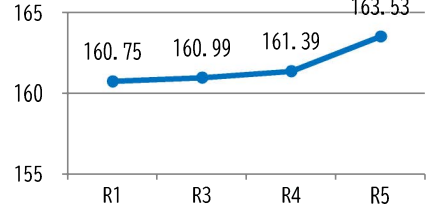
分析

身長・体重は、令和元年度からおおむね増加傾向で推移しています。
 肥満傾向児の出現率は、令和4年度は下降に転じましたが、令和5年度は上昇に転じました。
 痩身傾向児の出現率は、令和3年度以降、ほぼ横ばいで推移しています。
 体力合計点は、令和元年度から下降しています。
 総合評価は、A・Bの割合の合計が令和元年度と比較して下降しており、D・Eの割合の合計が令和元年度から上昇傾向で推移しています。

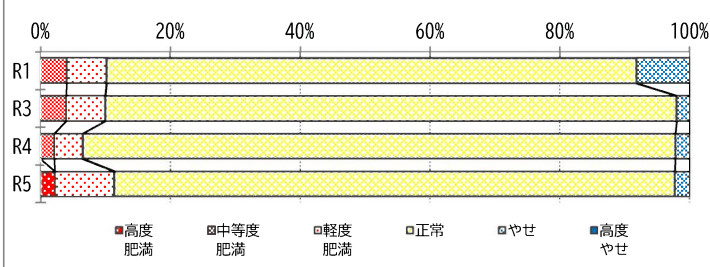
①体格

中学校 2年男子	身長 (cm)		体重 (kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率 (%)					
	平均値	平均値	平均値	平均値	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	正常	やせ	高度やせ
R1	160.75	49.54	0.0%	4.1%	6.1%	81.6%	8.2%	0.0%		
R3	160.99	51.05	0.0%	4.0%	6.0%	88.0%	2.0%	0.0%		
R4	161.39	50.48	0.0%	2.2%	4.3%	91.3%	2.2%	0.0%		
R5	163.53	51.97	2.3%	0.0%	9.1%	86.4%	2.3%	0.0%		

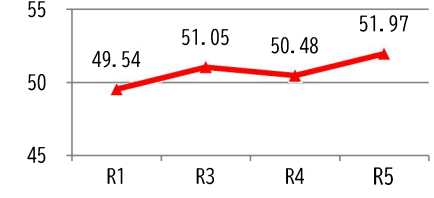
身長の推移



肥満・痩身出現率の推移



体重の推移



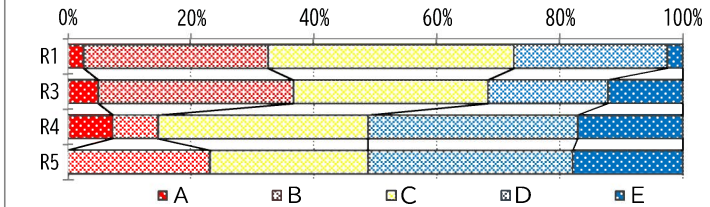
②体力

中学校 2年男子	握力 (kg)		上体起こし (回)		長座体前屈 (cm)		反復横とび (点)		持久走 (秒)		20mシャトルラン (回)		50m走 (秒)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
R1	29.83	51.7	27.38	50.7	41.83	48.4	49.54	47.1			76.75	47.2	7.97	50.6
R3	30.53	52.4	25.50	49.2	42.92	49.3	51.32	50.2			77.11	48.9	8.10	49.0
R4	28.92	49.9	26.02	50.4	36.56	43.5	45.40	43.7	395.60	52.0	62.00	43.8	8.21	48.6
R5	28.55	49.3	23.27	45.9	38.34	44.8	46.10	44.2	435.84	46.1	71.95	47.6	7.96	50.5

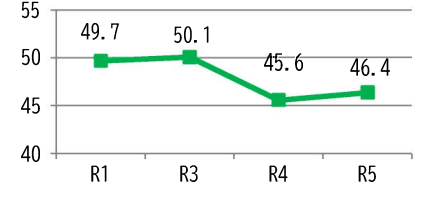
中学校 2年男子	立ち幅とび (cm)		ハンドボール投げ (m)		体力合計点 (点)		総合評価 (%)				
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	A	B	C	D	E
R1	200.89	52.1	19.71	48.8	41.43	49.7	2.5%	30.0%	40.0%	25.0%	2.5%
R3	205.66	53.2	19.90	49.3	41.27	50.1	4.9%	31.7%	31.7%	19.5%	12.2%
R4	196.17	49.8	17.72	45.8	36.32	45.6	7.3%	7.3%	34.1%	34.1%	17.1%
R5	193.00	48.7	19.21	48.1	37.46	46.4	0.0%	23.1%	25.6%	33.3%	17.9%

※注
 ※令和2年度調査は中止。

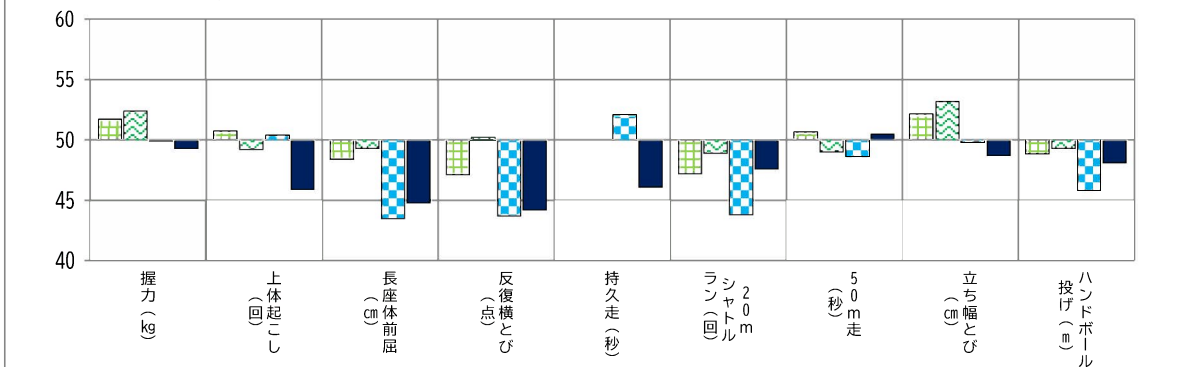
総合評価の推移



体力合計点の推移



体力T得点の推移



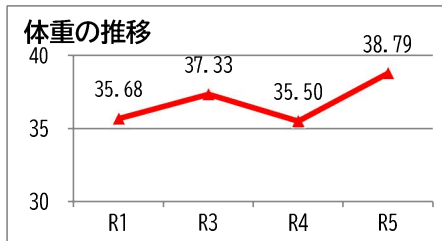
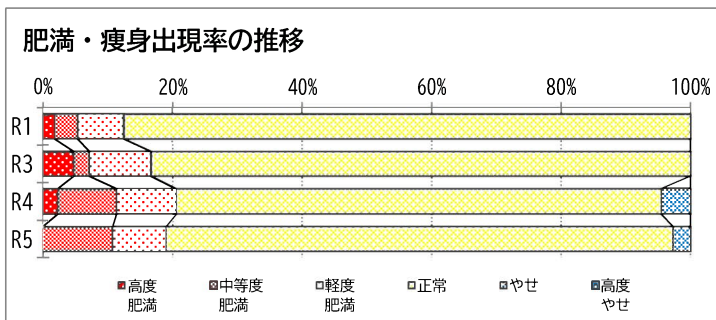
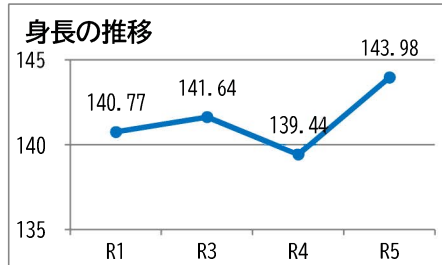
2) 女子の結果

【小学校女子】

分析	<p>身長・体重は、令和4年度は減少に転じましたが、令和5年度は増加に転じました。 肥満傾向児の出現率は、令和元年度からおおむね上昇傾向で推移しましたが、令和5年度は下降に転じました。 痩身傾向児の出現率は、令和元年度と比較して上昇しています。 体力合計点は、令和元年度から下降しています。 総合評価は、A・Bの割合の合計が令和元年度と比較して下降しており、D・Eの割合の合計が令和元年度からおおむね上昇傾向で推移しています。</p>
----	---

①体格

小学校 5年女子	身長 (cm) 体重 (kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率 (%)					
	平均値	平均値	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	正常	やせ	高度やせ
R1	140.77	35.68	1.8%	3.6%	7.1%	87.5%	0.0%	0.0%
R3	141.64	37.33	4.8%	2.4%	9.5%	83.3%	0.0%	0.0%
R4	139.44	35.50	2.3%	9.1%	9.1%	75.0%	4.5%	0.0%
R5	143.98	38.79	0.0%	10.8%	8.1%	78.4%	2.7%	0.0%

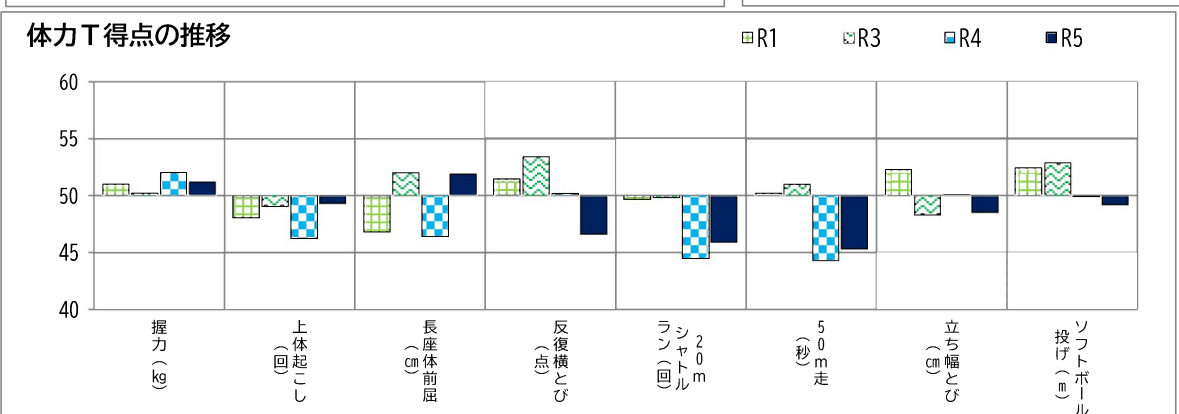
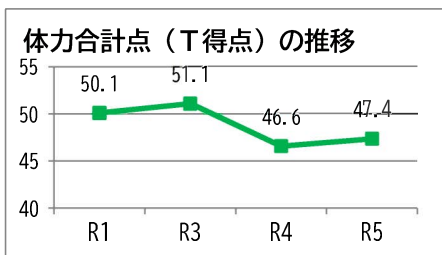
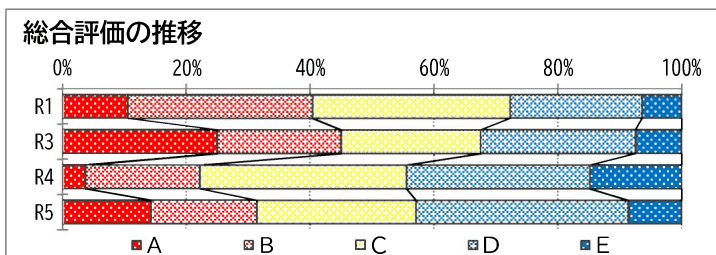


②体力

小学校 5年女子	握力 (kg)		上体起こし (回)		長座体前屈 (cm)		反復横とび (点)		20mシャトルラン (回)		50m走 (秒)		立ち幅とび (cm)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
R1	16.46	51.0	17.87	48.0	34.91	46.8	41.18	51.4	40.19	49.6	9.62	50.2	150.27	52.2
R3	16.17	50.2	17.57	49.0	39.67	52.0	41.26	53.4	37.81	49.8	9.56	51.0	141.36	48.3
R4	16.86	52.0	15.97	46.2	34.90	46.4	38.79	50.2	28.21	44.5	10.27	44.3	144.71	50.1
R5	16.47	51.2	17.65	49.3	40.14	51.9	36.19	46.6	30.19	45.9	10.15	45.3	140.86	48.5

小学校 5年女子	ソフトボール投げ (m)		体力合計点 (点)		総合評価 (%)				
	平均値	T得点	平均値	T得点	A	B	C	D	E
R1	14.73	52.4	55.64	50.1	10.6%	29.8%	31.9%	21.3%	6.4%
R3	14.66	52.9	55.65	51.1	25.0%	20.0%	22.5%	25.0%	7.5%
R4	13.12	49.9	51.26	46.6	3.7%	18.5%	33.3%	29.6%	14.8%
R5	12.86	49.2	51.97	47.4	14.3%	17.1%	25.7%	34.3%	8.6%

《注》
 ※令和2年度調査は中止。



【中学校女子】

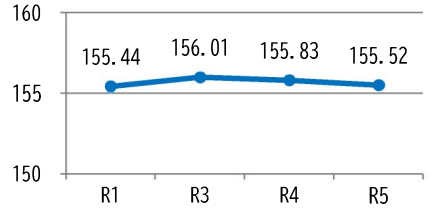
分析

身長・体重は、ほぼ横ばいで推移しています。
 肥満傾向児の出現率は、令和元年度からおおむね下降傾向で推移しましたが、令和5年度は上昇に転じました。
 痩身傾向児の出現率は、令和元年度と比較して下降しています。
 体力合計点は、令和4年度以降は下降傾向で推移しています。
 総合評価は、令和3年度以降、A・Bの割合の合計が下降傾向で推移しており、D・Eの割合の合計が上昇傾向で推移しています。

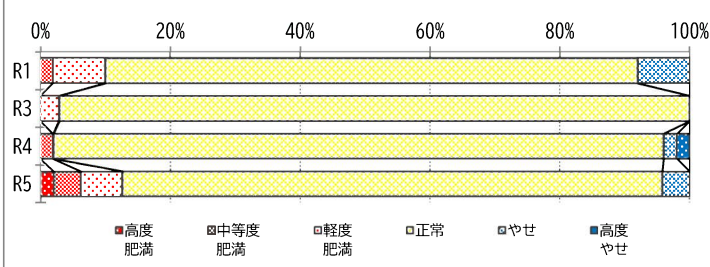
①体格

中学校 2年女子	身長 (cm)		体重 (kg)		肥満傾向児・痩身傾向児の出現率 (%)				
	平均値	平均値	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	正常	やせ	高度やせ	
R1	155.44	46.83	0.0%	2.0%	8.0%	82.0%	8.0%	0.0%	
R3	156.01	47.03	0.0%	0.0%	2.9%	97.1%	0.0%	0.0%	
R4	155.83	47.12	0.0%	2.0%	0.0%	93.9%	2.0%	2.0%	
R5	155.52	47.15	2.1%	4.2%	6.3%	83.3%	4.2%	0.0%	

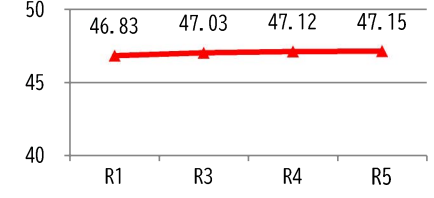
身長推移



肥満・痩身出現率の推移



体重推移



②体力

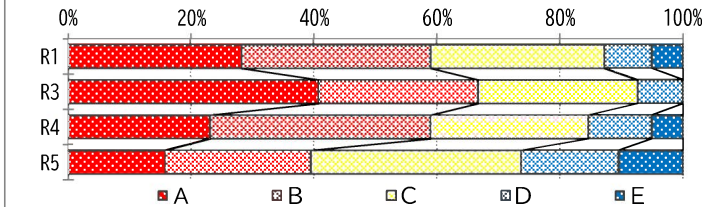
中学校 2年女子	握力 (kg)		上体起こし (回)		長座体前屈 (cm)		反復横とび (点)		持久走 (秒)		20mシャトルラン (回)		50m走 (秒)	
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点
R1	23.98	50.4	22.72	48.3	43.81	47.5	47.02	49.6			49.94	45.8	8.79	50.3
R3	24.23	51.7	22.18	49.8	48.86	52.6	47.64	52.0			52.55	49.2	8.55	54.0
R4	22.18	47.8	19.60	46.5	44.10	48.1	42.50	45.5	285.29	53.6	46.80	47.6	9.21	47.4
R5	22.67	49.0	19.19	45.9	41.53	45.6	41.13	43.9	379.96	35.0	43.67	46.4	8.88	50.8

※注

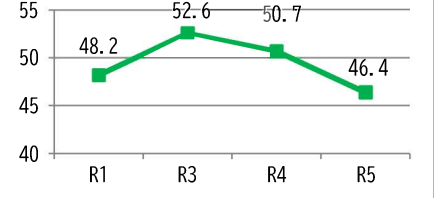
※令和2年度調査は中止。

中学校 2年女子	立ち幅とび (cm)		ハンドボール投げ (m)		体力合計点 (点)		総合評価 (%)				
	平均値	T得点	平均値	T得点	平均値	T得点	A	B	C	D	E
R1	171.92	50.8	13.24	50.7	48.26	48.2	28.2%	30.8%	28.2%	7.7%	5.1%
R3	172.17	51.6	13.19	51.1	51.48	52.6	40.7%	25.9%	25.9%	7.4%	0.0%
R4	172.86	52.2	13.49	52.5	48.23	50.7	23.1%	35.9%	25.6%	10.3%	5.1%
R5	165.28	49.6	12.11	49.2	43.00	46.4	15.8%	23.7%	34.2%	15.8%	10.5%

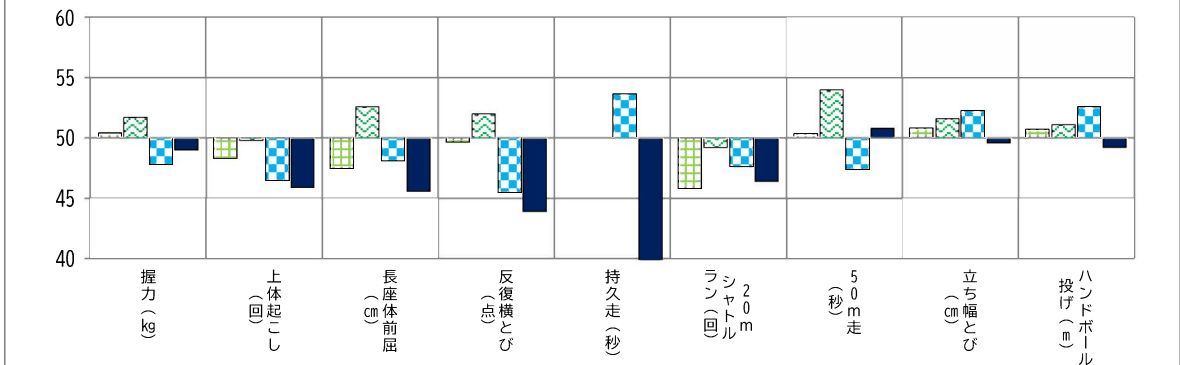
総合評価の推移



体力合計点の推移



体力T得点の推移



V 児童生徒質問紙調査

※「回答結果と体力合計点の相関関係」で掲載しているT得点は、該当する児童の平均値です。
 ※回答者数が少ない結果については、個人の成績が特定される恐れがあるため、掲載していません。

①体力・運動意欲について

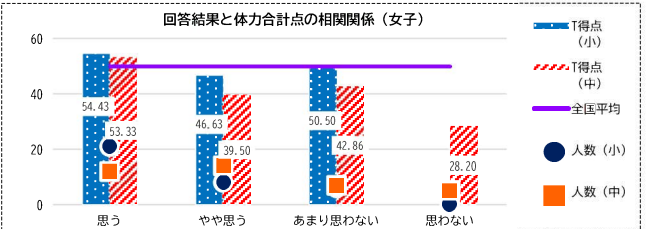
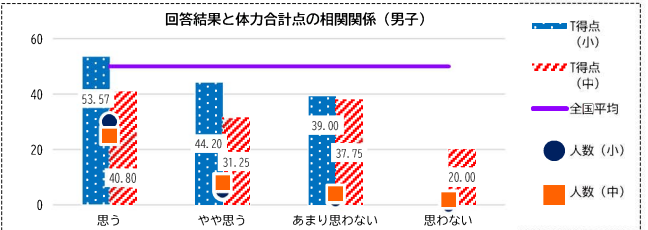
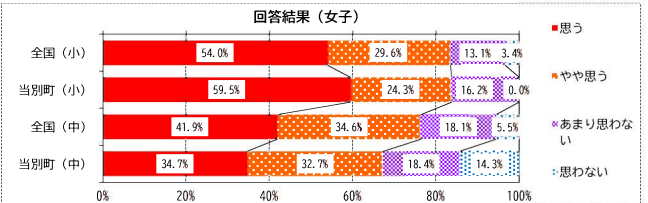
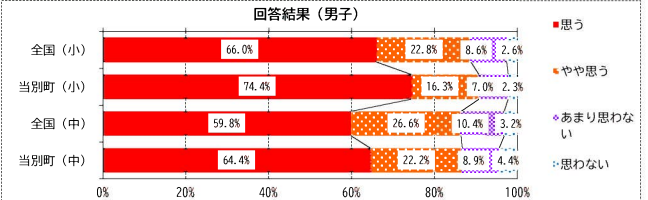
質問	集計結果
<p>運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。</p>	<div style="text-align: center;"> <p>回答結果（男子）</p> <p>回答結果（女子）</p> <p>回答結果と体力合計点の相関関係（男子）</p> <p>回答結果と体力合計点の相関関係（女子）</p> </div>
<p>あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切なものですか。</p>	<div style="text-align: center;"> <p>回答結果（男子）</p> <p>回答結果（女子）</p> <p>回答結果と体力合計点の相関関係（男子）</p> <p>回答結果と体力合計点の相関関係（女子）</p> </div>

質 問

集 計 結 果

中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツする時間を持ちたいと思いますか。（小学校）

中学校を卒業した後も、自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツする時間を持ちたいと思いますか。（中学校）



（「思う」「やや思う」と回答した人）そのように思う理由は何ですか。（一部抜粋）
 ・今取り組んでいるスポーツを続けたいから
 男子（小）60.5%/（中）38.5% 女子（小）29.0%/（中）30.3%
 ・体を動かすことが好きだから
 男子（小）52.6%/（中）64.1% 女子（小）61.3%/（中）54.5%
 ・健康に生活できるようになるから
 男子（小）47.4%/（中）48.7% 女子（小）61.3%/（中）57.6%
 ・友達と一緒に活動したいから
 男子（小）36.8%/（中）38.5% 女子（小）54.8%/（中）24.2%

（「あまり思わない」「思わない」と回答した人）今後のようなことがあれば、卒業後も運動したくなくなりますか。（一部抜粋）
 ・自分に合ったスポーツが見つけれたら
 男子（小）5.0%/（中）50.0% 女子（小）66.7%/（中）40.0%
 ・友達に誘われたら
 男子（小）25.0%/（中）33.3% 女子（小）50.0%/（中）26.7%
 ・自分のペースでおこなうことができたなら
 男子（小）25.0%/（中）16.7% 女子（小）50.0%/（中）40.0%
 ・気軽に運動できる場所があれば
 男子（小）50.0%/（中）0.0% 女子（小）50.0%/（中）20.0%

結果概要	
・	運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることについて、「好き」「やや好き」と回答した児童生徒の割合は、小学校男子を除き、全国平均より低くなっています。また、小学校と比べて、中学校において「好き」と回答する児童生徒の割合が下がっています。
・	運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツについて、「大切」「やや大切」と回答した児童生徒の割合は、中学校女子を除き、全国平均より高くなっています。また、小学校と比べて、中学校において「大切」と回答する児童生徒の割合が下がっています。
・	卒業した後も、自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツする時間を持ちたいと「思う」「やや思う」と回答した児童生徒の割合は、中学校女子を除き、全国平均より高くなっています。また、小学校と比べて、中学校において「思う」と回答する児童生徒の割合が下がっています。

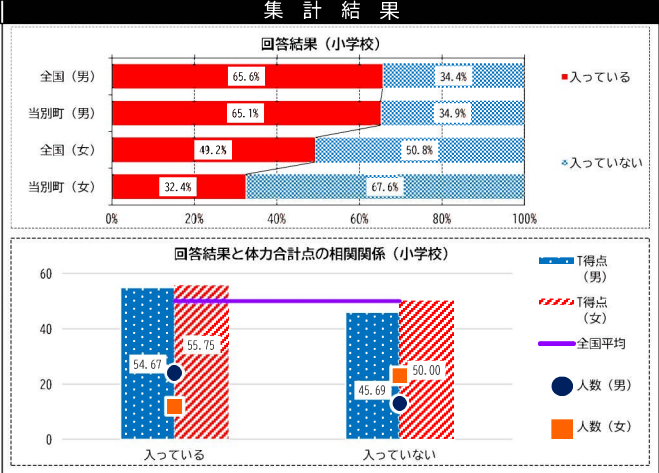
分析	
・	運動やスポーツをすることが「好き」「大切」と回答した児童生徒は、体力合計点が高い傾向にあることから、運動やスポーツの楽しさ、大切さを伝える授業づくりや家庭への啓発を行うことも重要です。
・	運動やスポーツを卒業後も継続したいと回答した児童生徒は、体力合計点が高い傾向にあります。また、運動やスポーツを卒業後も継続したいと回答した児童生徒の割合は、中学校女子以外で、前回調査を上回っています。そのため、引き続き、運動習慣定着に向けた取組を行うことが重要です。

②運動習慣について

質 問

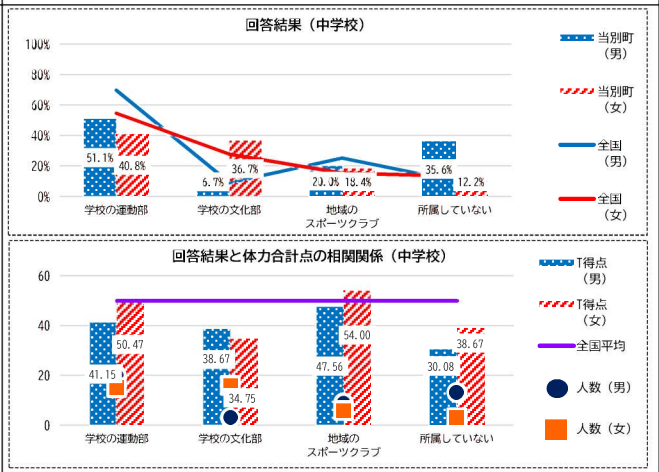
小学校のみの質問

地域のスポーツクラブ（スポーツ少年団や習い事を含みます）に入っていますか。



中学校のみの質問

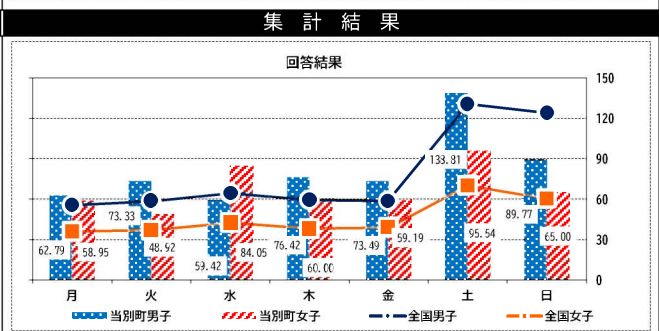
学校の部活動や地域のクラブ活動、地域のスポーツクラブに所属していますか。当てはまるものをすべて選んでください。



質 問

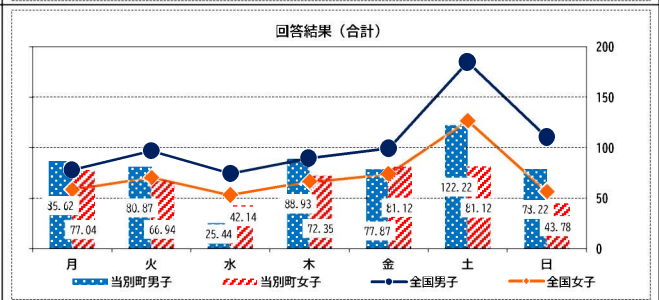
小学校のみの質問

普段の1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツを合計で1日およそどのくらいの時間していますか。



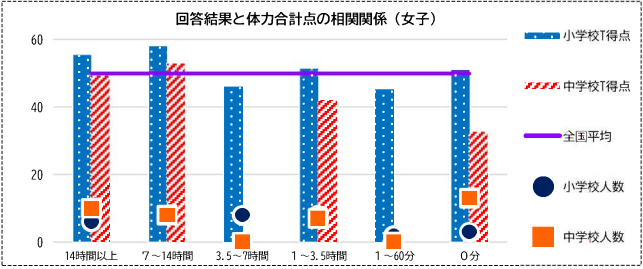
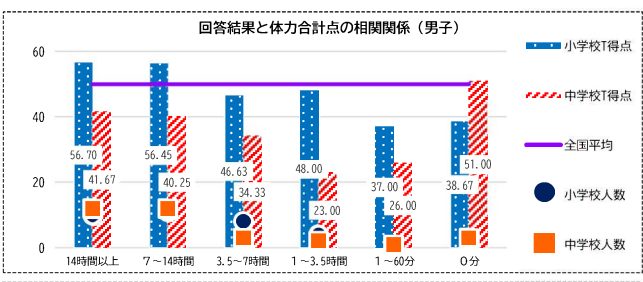
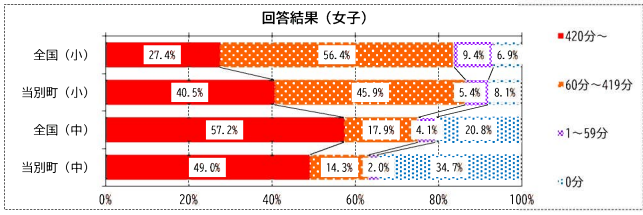
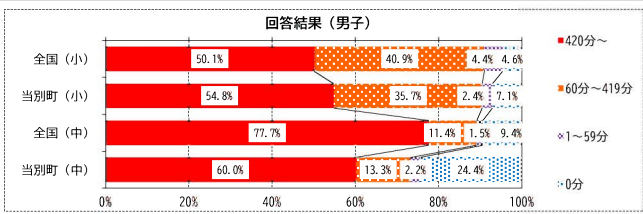
中学校のみの質問

学校の運動部や地域のクラブ活動、地域のスポーツクラブ、それ以外の運動やスポーツ、それぞれ何分ぐらい活動していますか。（学校の体育の授業を除く）



質 問 **集 計 結 果**

一週間の総運動時間



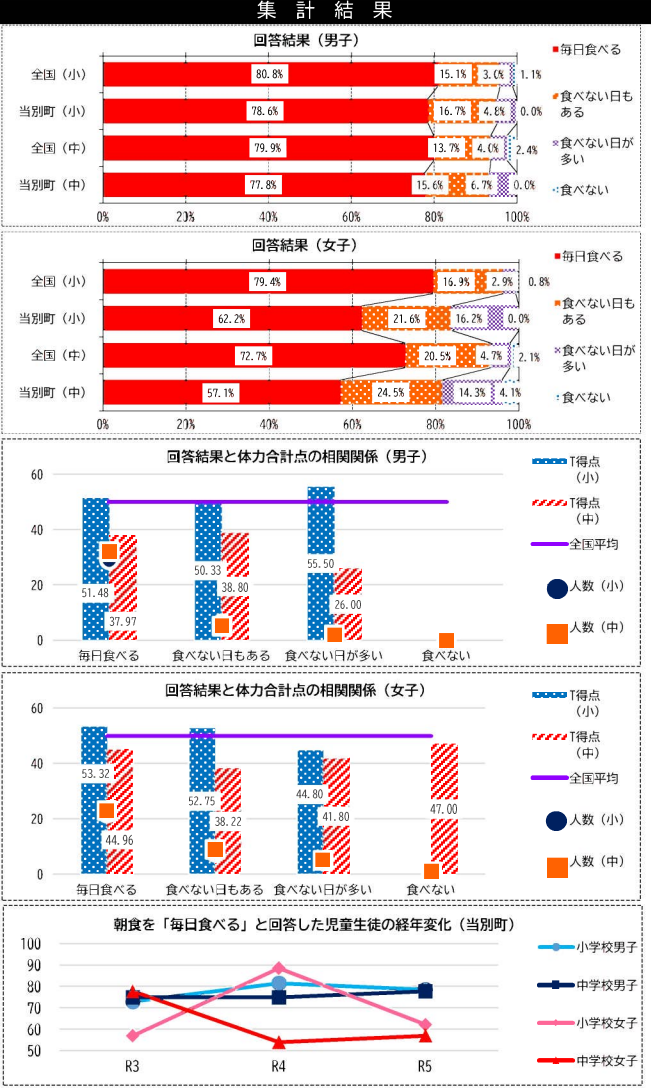
- 結果概要**
- 小学校女子においては、地域のスポーツクラブに入っている児童は、全国平均よりも低くなっています。また、中学校男子においては、部活動等に入っていない生徒が一定数おり、二極化しています。
 - 小学校の体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをする時間について、男子の日曜日を除き、全国平均より多くなっています。また、中学校の体育の授業以外で、運動やスポーツをする時間について、全国平均より少ない傾向となっています。
 - 一週間の総運動時間について、小学校の男子女子ともに総運動時間(420分以上)が全国平均よりも高いのに対して、中学校の男子女子においては低下しています。また、中学校では、0分の割合も増加しています。

- 分析**
- 授業以外での運動習慣の定着が小学校で見られるものの、中学校においては運動する生徒としない生徒の二極化が見られています。そのため、運動習慣の定着に向けた家庭への啓発にも継続して取り組む必要があります。
 - 一週間の総運動時間が420分以上の児童生徒は、体力合計点が高い傾向にあることから、体力向上に向け、運動時間と運動習慣の定着を図ることが重要です。良好な運動習慣の獲得を目指して、引き続き、改善に向けた取組を進める必要があります。

③生活習慣について

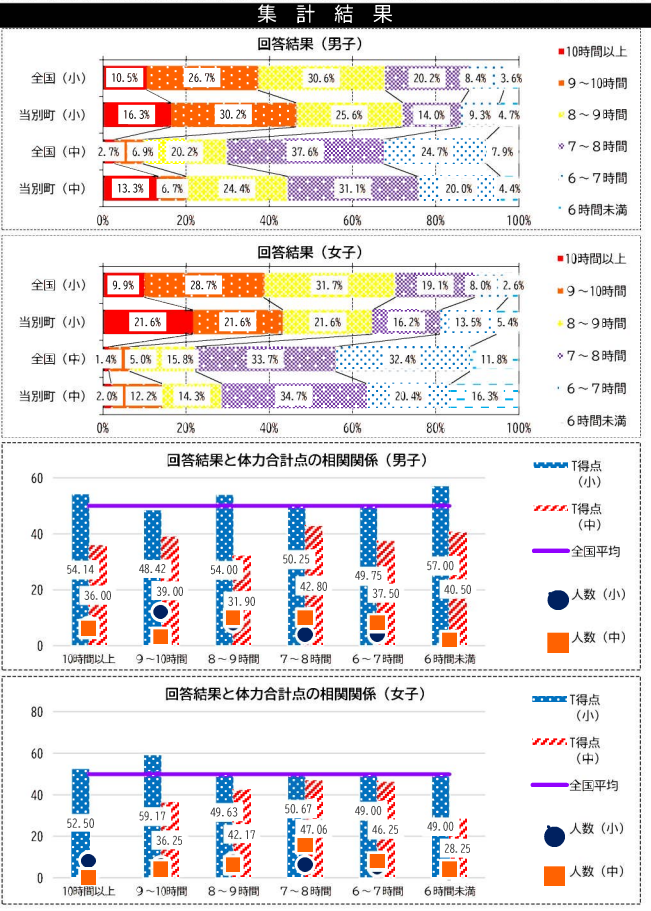
質問

朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日も含みます)



質問

毎日どのくらい寝ていますか。

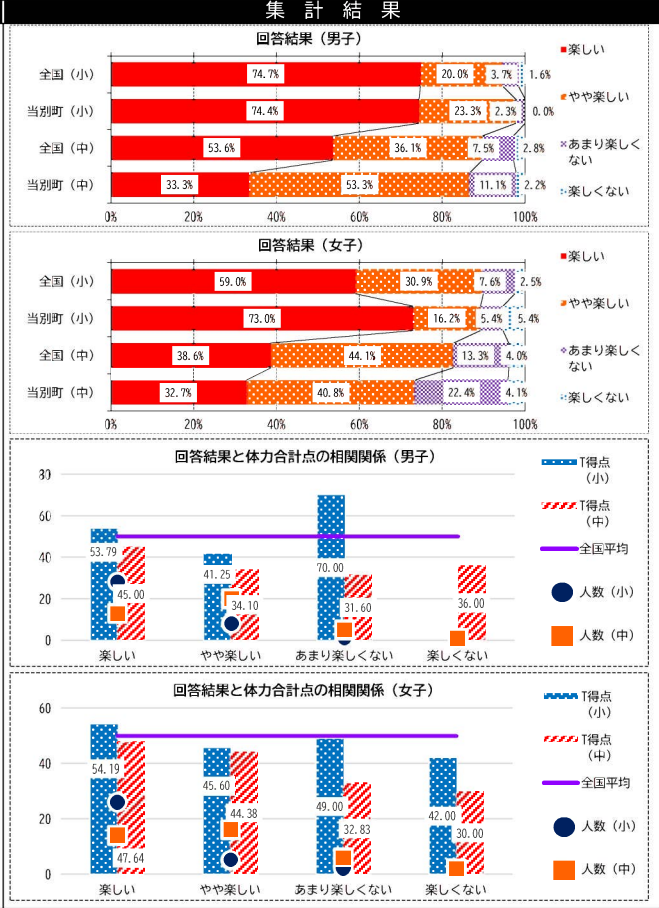


質 問	集 計 結 果
<p>平日（月～金曜日）について聞きます。学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。（休日の画面視聴時間は含まない）</p>	<div style="text-align: center;">集 計 結 果</div> <div style="text-align: center;">回答結果（男子）</div> <div style="text-align: center;">回答結果（女子）</div> <div style="text-align: center;">回答結果と体力合計点の相関関係（男子）</div> <div style="text-align: center;">回答結果と体力合計点の相関関係（女子）</div>
結果概要	
<ul style="list-style-type: none"> 朝食を毎日食べる児童生徒の割合は、全国平均より低くなっています。当別町の経年変化からは、令和4年度と比べると中学校での改善が見られるものの、小学校女子においては、朝食を毎日食べる児童の割合が低下しています。 毎日の睡眠時間について、「9時から10時間」「10時間以上」と回答した児童生徒の割合は、全国平均より高くなっています。 平日（月～金曜日）に学習以外で、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ている時間について、「5時間以上」と回答した児童生徒の割合は、全国平均より高くなっています。 	
分析	
<ul style="list-style-type: none"> 朝食の習慣において、「令和5年度全国学力・学習状況調査」の児童生徒質問紙調査（小学校6年生・中学校3年生対象）では、改善が図られた結果となりましたが、本調査の対象学年（小学校5年生・中学校2年生）では、朝食の欠食傾向が見られています。 朝食を毎日食べる児童生徒は、体力合計点が高い傾向にあることから、体力向上に向け、朝食を毎日食べる習慣の定着を図ることが重要です。健康三原則の大切さを伝える中で、朝食を食べることが体力にも影響を与えることについて、保護者の理解を促す取組が重要です。 スクリーンタイムは、1日4時間以上になると、体力合計点が低くなる傾向にあることから、学校と家庭が連携してテレビやスマートフォンなどの適切な利用を促し、児童生徒にICT機器を有効に活用する知識と技術を身につけさせるなど、適切な利用に努めていくことが重要です。 	

④体育（保健体育）の授業について

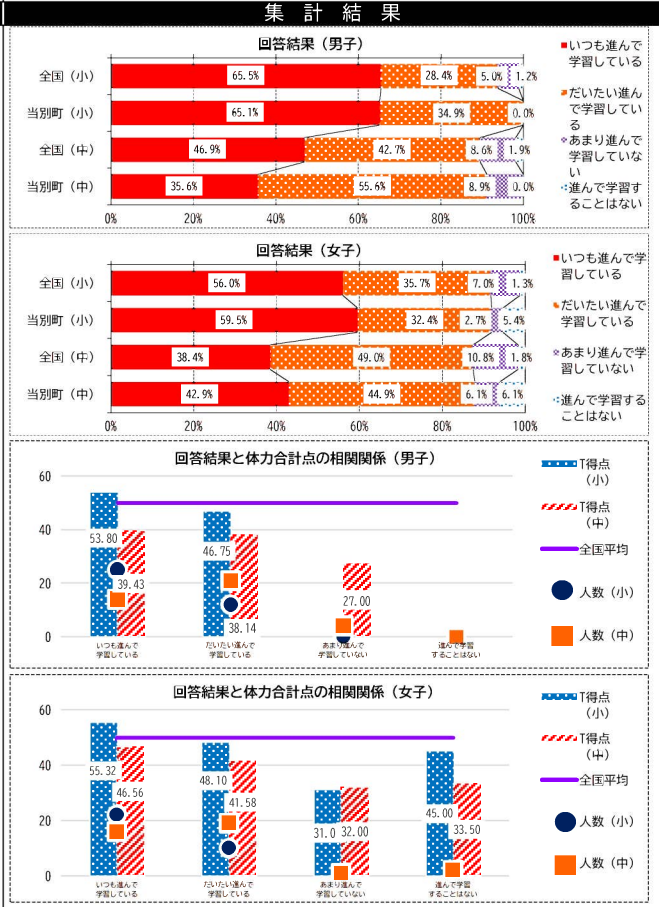
質問

体育（保健体育）の授業は楽しいですか。



質問

体育（保健体育）の授業では、進んで学習に参加していますか。

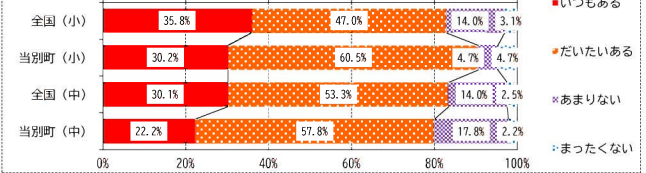


質問

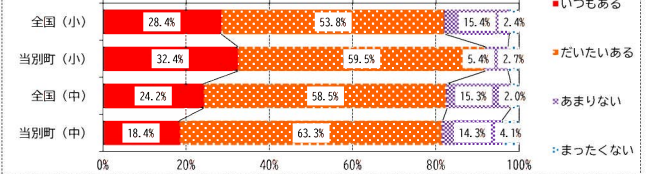
集計結果

体育（保健体育）の授業で、目標（ねらい・めあて）を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。

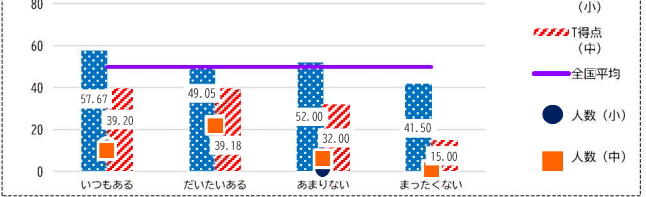
回答結果（男子）



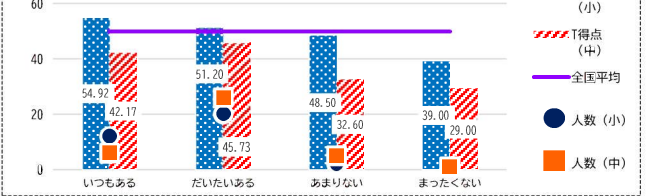
回答結果（女子）



回答結果と体力合計点の相関関係（男子）



回答結果と体力合計点の相関関係（女子）

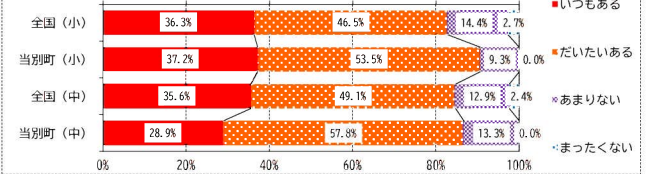


質問

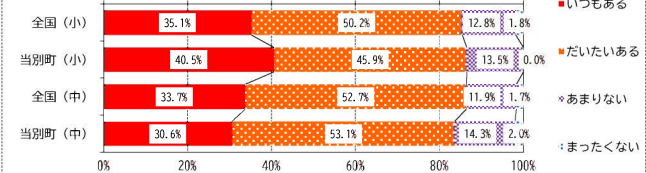
集計結果

体育（保健体育）の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。

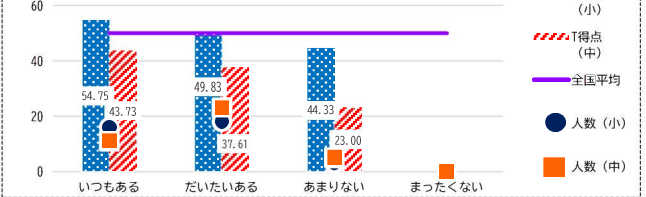
回答結果（男子）



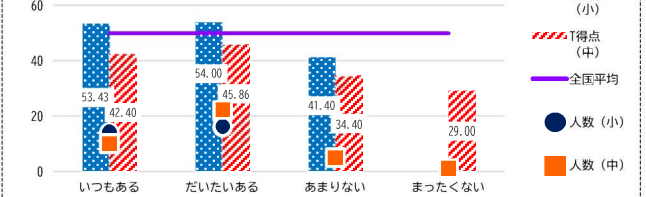
回答結果（女子）



回答結果と体力合計点の相関関係（男子）



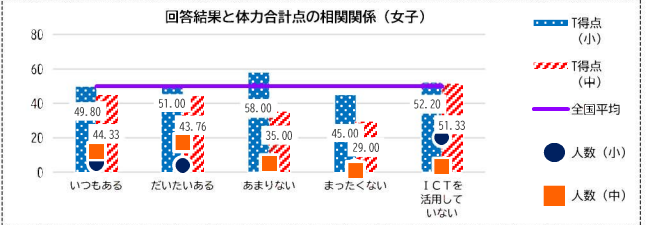
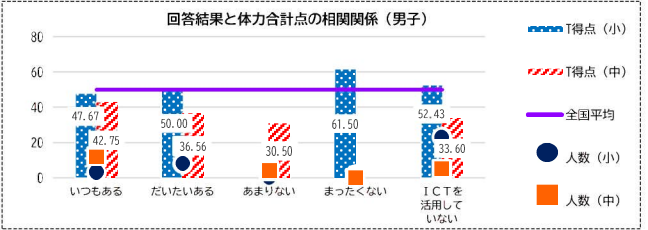
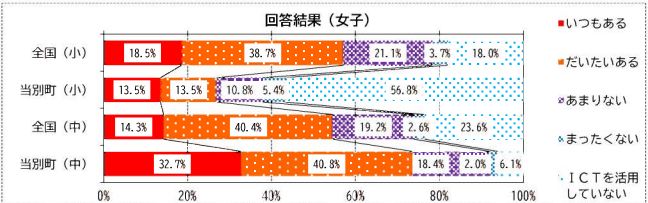
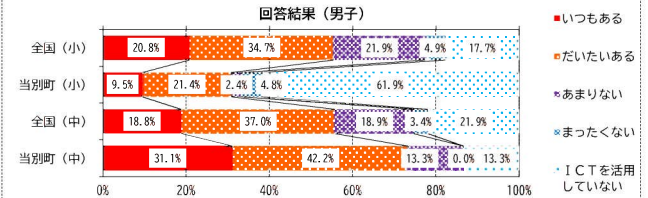
回答結果と体力合計点の相関関係（女子）



質問

集計結果

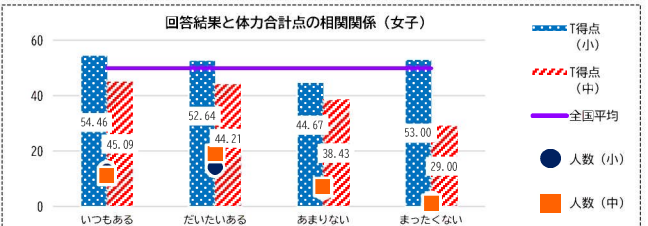
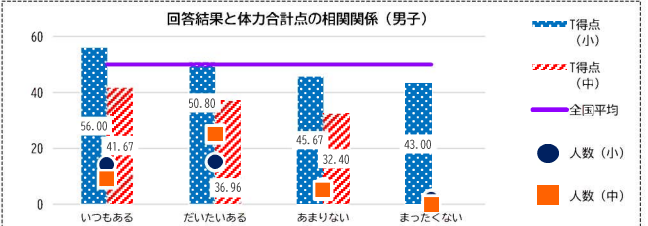
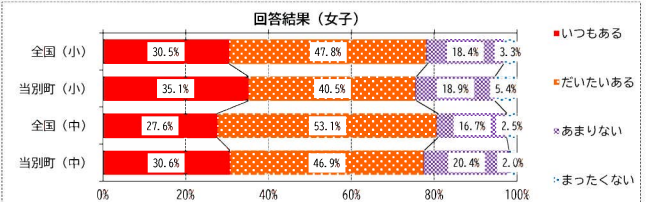
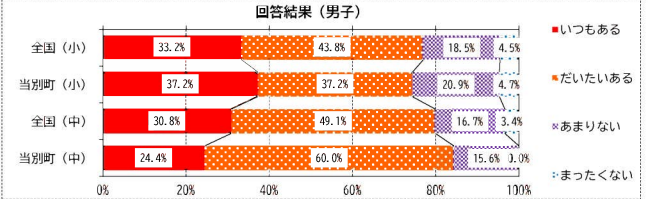
体育（保健体育）の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



質問

集計結果

体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動があることで、「できたり、わかったり」することがありますか。

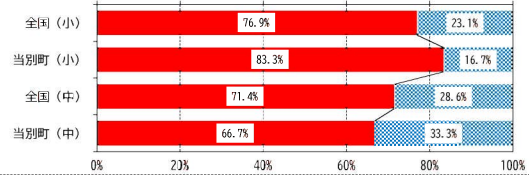


質問

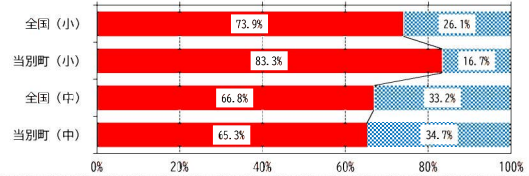
体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。

集計結果

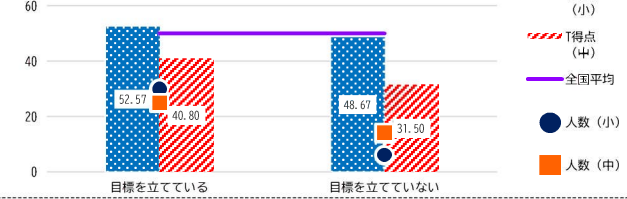
回答結果（男子）



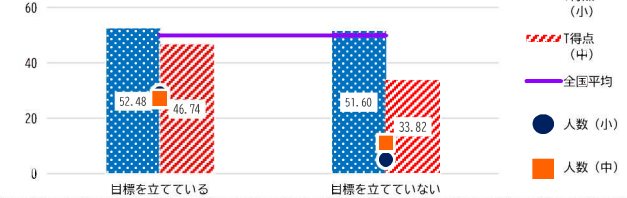
回答結果（女子）



回答結果と体力合計点の相関関係（男子）



回答結果と体力合計点の相関関係（女子）

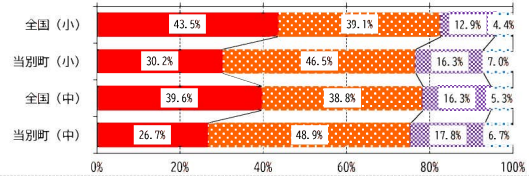


質問

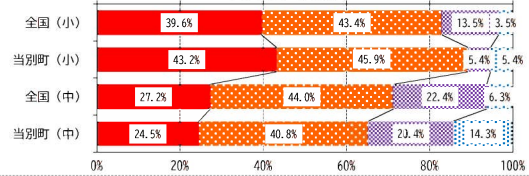
保健の授業で学習した運動、食事、休養及び睡眠に気を付けた生活を送れていると思いますか。

集計結果

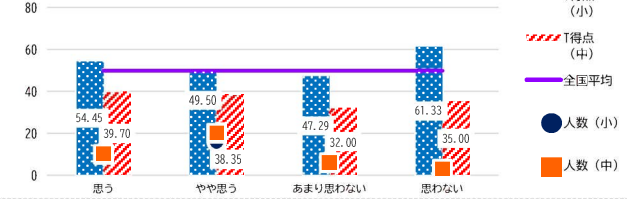
回答結果（男子）



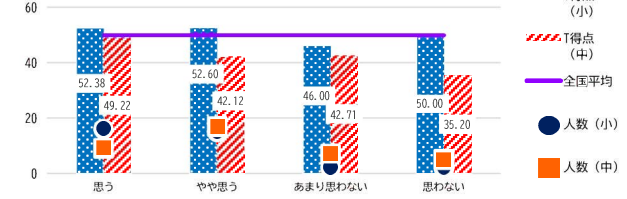
回答結果（女子）



回答結果と体力合計点の相関関係（男子）



回答結果と体力合計点の相関関係（女子）



質 問	集 計 結 果
<p>保健を学習して、もっと運動しようと思いましたか。</p>	<div style="text-align: center;"> <p>回答結果 (男子)</p> <p>回答結果 (女子)</p> <p>回答結果と体力合計点の相関関係 (男子)</p> <p>回答結果と体力合計点の相関関係 (女子)</p> </div>
結果概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育の授業について、「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合は、全国平均より高くなっています。また、体育（保健体育）の授業で「いつも進んで学習している」「だいたい進んで学習している」と回答した児童生徒の割合は、全国平均よりも高くなっています。 ・ 体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、「自分なりの目標を立てている」と回答した児童生徒の割合は、小学校で全国平均より高くなっていますが、中学校では全国平均より低くなっています。 ・ 保健の授業で学習した運動、食事、休養及び睡眠に気を付けた生活を送れていると「思う」「やや思う」と回答した児童生徒の割合が、小学校女子では全国平均よりも高くなっていますが、小学校男子、中学校男女においては低くなっています。 ・ 保健を学習して、もっと運動しようと思おうようになった」「やや思うようになった」と回答した児童生徒の割合は、全国平均と比較して、小学校で高く、中学校でやや低くなっています。 	
分析	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動することを「楽しい」「進んで学習に参加する」児童生徒の体力合計点が高い傾向にあることから、体育（保健体育）の授業においては、運動の楽しさや喜びを味わえるように工夫することが重要です。 ・ 今回の調査では、保健分野に関わる質問が新設されました。保健授業で学習した健康三原則に気を付けた生活を送れている児童生徒や、保健を学習してさらに運動しようと思う児童生徒は、体力合計点との相関関係が見られることから、引き続き、保健分野の学習の充実が求められるとともに、体育分野と保健分野の関連を図った指導の充実が重要です。 	

VI 学校質問紙調査

①体力・運動意欲について

関連する学校質問紙調査結果	
設問	回答
運動やスポーツが苦手(嫌い)な傾向がある児童生徒向けの取組、または技能の程度に応じた取組を現在行っていますか。(行う予定はありますか)	【小学校】 行っている 50.0%/行う予定である 50.0% 【中学校】 行っている 100.0%

②運動習慣について

関連する学校質問紙調査結果	
設問	回答
令和4年度に、体育授業以外で、全ての児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか。	【小学校】 全ての児童に対して行った 100.0% 【中学校】 全ての児童に対して行った 100.0%
(「行った」と回答した場合) その取組をいつ行いましたか。	【小学校】 年間を通して行った 100.0% 【中学校】 年間を通して行った 100.0%
(「行った」と回答した場合) どのような活動を行いましたか。	【小学校】 なわとび 50.0%/ランニング 50.0%/複合した運動 50.0%/運動遊び 50.0% 【中学校】 なわとび 50.0%/ランニング 100.0%/複合した運動 50.0%/その他 50.0%
運動やスポーツ、児童生徒の体力について、家庭とどのような連携をしていますか。	【小学校】 啓発するための資料を配布 50.0%/生活習慣改善についての資料を配布 100.0%/体力に関する調査結果を家庭に連絡する 100.0% 【中学校】 啓発するための資料を配布 50.0%/生活習慣改善についての資料を配布 50.0%/地域の運動行事に参加するよう促す 50.0%/体力に関する調査結果を家庭に連絡する 100.0%

③生活習慣について

関連する学校質問紙調査結果	
設問	回答
健康三原則(運動、食事、休養及び睡眠)の大切さを、児童生徒に伝えていますか。	【小学校】 計画的に伝えるようにしている 50.0%/機会をとらえて適宜伝えている50.0% 【中学校】 計画的に伝えるようにしている 50.0%/機会をとらえて適宜伝えている50.0%

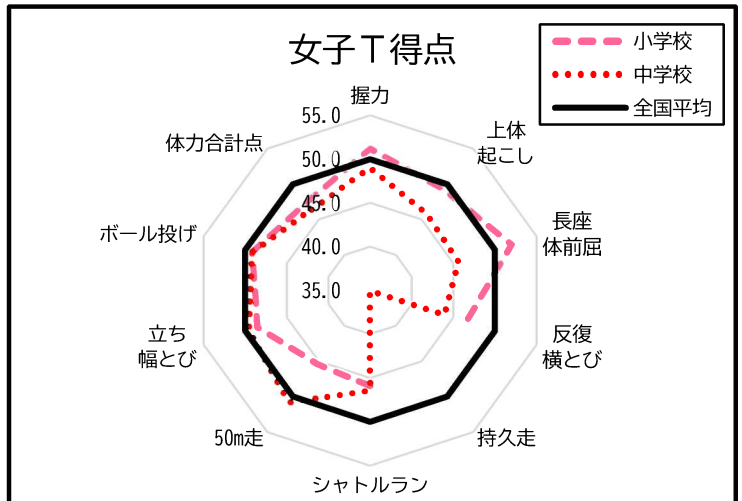
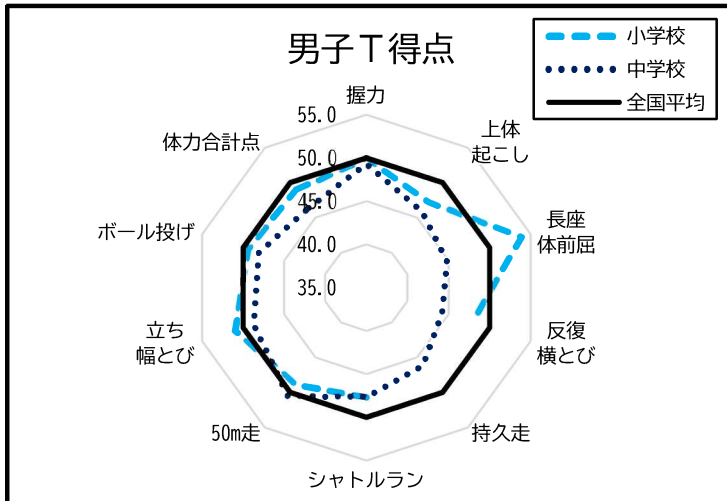
④体育(保健体育)の授業について

関連する学校質問紙調査結果	
設問	回答
教師は児童生徒の体力向上や体育(保健体育)の授業研究に関する校内外の研修や研究会に参加し、自校の体力・運動能力の向上に係る取組に反映していますか。	【小学校】 どちらかといえばしている 100.0% 【中学校】 よくしている 50.0%/どちらかといえばしている 50.0%
体育(保健体育)の授業の冒頭で、その授業の目標(めあて・ねらい等)を児童生徒に示す活動を取り入れていますか。	【小学校】 いつも取り入れている 100.0% 【中学校】 いつも取り入れている 100.0%
体育(保健体育)の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。	【小学校】 いつも取り入れている 50.0%/だいたい取り入れている 50.0% 【中学校】 いつも取り入れている 100.0%
体育(保健体育)の授業では、児童生徒同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れていますか。	【小学校】 だいたい取り入れている 100.0% 【中学校】 いつも取り入れている 100.0%
体育(保健体育)の授業では、児童生徒同士で話し合う活動を取り入れていますか。	【小学校】 全ての学年で取り入れている 100.0% 【中学校】 全ての学年で取り入れている 100.0%
体育(保健体育)の授業におけるICTの活用について、どのくらいの頻度で活用していますか。	【小学校】 月に1時間程度活用している 100.0% 【中学校】 毎時間活用している 50.0%/週に1時間程度活用している 50.0%
(ICTを活用している場合)どのように活用していますか。	【小学校】 児童の動きを撮影し、児童同士で確認 100.0%/ゲームや試合の様子を撮影し、作戦の参考とする 100.0%/以前に撮影した動きと比較し、変容を確認 50.0% 【中学校】 生徒の動きを撮影し、児童同士で確認 100.0%/ゲームや試合の様子を撮影し、作戦の参考とする 50.0%/以前に撮影した動きと比較し、変容を確認 50.0%/毎時間記録し、技能向上に役立てる 100.0%/教師の業務改善に活用している 100.0%
体育(保健体育)の授業では、運動領域と保健領域(体育分野と保健分野)との関連を図っていますか。	【小学校】 図っている 50.0%/やや図っている 50.0% 【中学校】 図っている 100.0%

分析

<ul style="list-style-type: none"> 当別町の各学校においては、年間を通して調査結果を踏まえた体力向上の取組を実施しています。引き続き、児童生徒の体力向上・運動意欲の向上のための取組を行うことが重要です。また、保護者への啓発の項目では、中学校で課題が見られるため、保護者への働きかけも同様に進めていくことが望まれます。
<ul style="list-style-type: none"> 体育授業でのICT活用は、小学校と中学校で差が見られます。ICT活用により、自ら課題を見つけ、思考して判断する資質・能力の育成や学習の効率化に繋がっていくことが求められます。ICTに関わる研修機会の充実など、教育委員会の支援を継続することも重要であると考えます。
<ul style="list-style-type: none"> 「保健を学習してもっと運動したいと思うようになった」児童生徒の多くが、体力も高く、運動に前向きであることが示されたことを踏まえると、運動領域と保健領域、体育分野と保健分野との一層の関連を図った授業を計画して実施することは、子どもたちの運動習慣の改善、体力向上に繋がると考えられます。

●当別町の体力の状況 (令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果)



成果

- 小学校男子・女子、中学校男子の体力合計点が、令和4年度を上回った
- 中学校で、体育授業におけるICTの活用が進んでいる
- 運動意欲が高い児童生徒が多い
- 体育授業以外で積極的に運動に取り組む小学生が多い

課題

- 授業改善をいっそう進める余地がある
(授業の狙いの明確化・振り返りの機会の定着など)
- 小学校で、体育授業におけるICTの活用推進の余地がある
- 運動が苦手な児童生徒が多い
(体力の総合評価がD・Eの児童生徒が、全体の約40%)
- 運動習慣が定着していない児童生徒が多い
(1週間の運動加時間(体育授業除く)が60分未満の児童生徒が、全体の約20%)
- 生活習慣に課題のある児童生徒が多い
(朝食を毎日食べていない児童生徒が、全体の約20%)
(平日のスクリーンタイムが5時間以上の児童生徒が、全体の約20%)

➡授業改善、運動習慣、生活習慣に課題

課題へのアプローチ

- 教科横断的な取組を通じた、運動やスポーツの楽しさや喜びを味わう体験
- 楽しく、進んで参加しようとしたくなる体育(保健体育)の授業づくり
- ICTを活用した授業改善の推進
- 生活習慣改善に向けた家庭への啓発
- 教職員向け研修機会の充実
- 児童生徒向けスポーツ活動の継続実施
- 部活動・総合型地域スポーツクラブへの支援

R6年度目標

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」
体力合計点全道平均以上

当別町教育委員会学校教育課

【問い合わせ先】

〒061-0292 北海道石狩郡当別町白樺町58番地9

TEL : 0133 - 23 - 2689 FAX : 0133 - 23 - 3114

E-mail : kyokan3@town.tobetsu.hokkaido.jp

当别町

